

財務省主催 「第1回近代金貨インターネットオークション」の実 施日程が決定 ～2445枚の近代金貨を出品～

2005年12月26日

ヤフー株式会社

財務省主催

「第1回近代金貨インターネットオークション」の実施日程が決定

～2445枚の近代金貨を出品～

「第1回近代金貨インターネットオークション」
プロモーションページ (Yahoo!オークション)
<http://special.auctions.yahoo.co.jp/html/kinka>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供するインターネットオークションサービス「Yahoo!オークション」において、財務省主催「第1回近代金貨インターネットオークション」を下記のとおり実施します。

< 「第1回近代金貨インターネットオークション」の概要 >

■参加条件

Yahoo! JAPAN IDの取得のほか、満20歳以上であることなど、「第1回近代金貨インターネットオークション」のガイドラインに記載された参加条件を満たす方。

■参加申込期間

2006年1月12日（木）10:00～2006年1月31日（火）17:00（※1）

※1……ウェブ上での参加申し込みの受付期間です。ウェブ上での申し込みの後、運転免許証の写しなど現住所を証明する書類の郵送が必要です。書類の郵送に関する詳細は次の項目を参照してください。

■参加申し込みの手続き

Yahoo! JAPAN IDとパスワードで「Yahoo!オークション」にログインし（※2）、近代金貨インターネットオークションの参加申し込みページで現住所・氏名・生年月日・電話番号・落札した際の金貨の受け取り方法を入力し、申し込み手続きを行ってください。そのうえで、運転免許証の写しなど現住所を証明する本人確認書類を期日までに郵送してください。書類の送付先および締め切りは次のとおりです。

- ・本人確認書類の送付先：〒105-8799 芝郵便局留 近代金貨インターネットオークション
- ・本人確認書類の締め切り：2006年2月2日（木）必着

※2……Yahoo! JAPAN IDをお持ちでない方は、Yahoo! JAPANのサイト内であらかじめYahoo! JAPAN ID取得の手続き（無料）を行ってください。

■オークション実施期間

2006年2月3日（金）10:00～2006年2月19日（日）23:00

■出品数

2445枚

■URL

<http://kinka.auctions.yahoo.co.jp/>
（2006年1月12日公開）

■入札から落札までの流れ

1. 入札（オークション）開始

2006年2月3日（金）10:00、すべての出品金貨が一斉に入札開始となります。

2. 入札締め切り

2006年2月11日（土）21:00から2006年2月19日（日）23:00までの間に順次入札が締め切られます（入札締め切りの日時は出品金貨ごとに異なります）。

3. 落札

入札期間内に、財務省の定める予定価格（※3）を上回り、かつもっとも高い価格で入札した方が落札者となります。

※3……各金貨には財務省の定める予定価格が設定されています（非公開）。この予定価格よりも高い価格で入札しなければ落札できません。

■出品物の下見会

1. 開催期間

2006年2月1日（水）～2006年2月4日（土） 11:00～19:00（最終日は17:00まで）

2. 場所

シンワアートミュージアム（東京都中央区銀座7-4-12 ぎょうせいビル1階）

■オークションカタログの入手方法

1. 下記のページから、出品金貨カタログの閲覧およびプリントアウトができます（無料）。

http://www.mof.go.jp/singikai/kinka_kenkyukai/top.htm

2. 印刷物をご希望の方は、以下の場所で購入できます（定価：税込1600円）

- ・政府刊行物サービス・センター
- ・各都道府県内の官報販売所

- ・ 政府刊行物取り扱い大手書店、貨幣商の店頭
 - ・ 「第1回近代金貨インターネットオークション」 ページ (Yahoo!オークション)
(<http://special.auctions.yahoo.co.jp/html/kinka>)
-

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3970万人のユニークカスタマー数※と、1日11億9900万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年11月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.5%、職場からの視聴率86.3%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4643万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。